

木村健康

きむら やすし

經濟學者。明治四十一年二月二十六日福岡縣生れ。

昭和四十八年十一月七日歿（一九五七—七三）。昭和六年東京帝國大學經濟

學部卒。第一高等學校教授を経て、二十四年東大教授。のち成蹊大學

初代經濟學部長。

著書 『學生と藝術』（合著・河合榮治郎編、昭和十五年十一月）『十二

の日本評論社）、『學生と西洋』（合著・河合榮治郎編、昭和十六年

四月十五日の日本評論社）、『學問と現實—新しき社會科學の出發のた

め』（合著、昭和二十二年四月）『二十五日東京帝國大學協同組合出版

部編輯）、『歴史をめぐくる學生たち』（合著、昭和二十二年十一月十

一日東京大學協同組合出版部編輯）、『近代日本の特殊性』（合著、

昭和二十二年一月）『二十五日白晝院「東洋文化講座」）、『社會思想

史の講義』（合著・社會思想研究會編、昭和二十二年五月一日社會思想

研究會出版部）、『若き人々ことごとく』（昭和二十二年六月）『二十五日

白晝院）、『シンポ対話を超えて—日本文化の將來』（合著、昭和

二十五年七月）『二十五日養徳社）、『青年と自信』（合著・社會思想研

究會編、昭和二十年二月十日社會思想研究會出版部「現代教養文庫」）、

『某月某日』（合著・澗口茂輝編、昭和二十一年四月）『二十五日日本経

済新聞社）、『師・友・読書』（合著・渡邊一夫編、昭和二十一年九

月）『二十五日河出書房「河出新書」）、『わが師』（合著、昭和二十二年

六月）『二十五日東京出版株式会社』等。譯書、J・S・ミル著『自由論』

（塩尻公朗共訳、昭和四十六年七月十六日岩波書店「岩波文庫」）等。